

<居宅介護支援>

○居宅介護支援のユーザーからの主なご意見・ご感想

- ・お世話になってから現在まで、家族が安心して全てをお任せして、何から何まで頼りきってしまって、申し訳なく思っています。本人も最初は、不安でいっぱいだったと思いますが、今は施設で落ち着いた生活が送っていられると思います。次の施設を探すにも、親身になって本人の事も考えて下さって、相談にのって下さいました。大変お世話になっております。
- ・いつも良くして頂いていますが、一度だけショートステイの予定を急きょケアマネさんに1日延ばして頂きたいと連絡してOKがとれました（入所以前の話です）ところが、施設からは初めの予定通りで帰宅時間の連絡があり、こちらも迎えの準備が出来たので、そのまま帰宅させてもらいました。ケアマネさんと施設との連絡が上手くいってなかったのか……。急なサービス変更について、不安が残りました。
- ・11月から新しく着任したケアマネジャーはまだ1回だけしか来たことがなく、十分に話し合ったことがない（コミュニケーション不足である）
- ・新しく着任したケアマネジャーは医学的知識が不足しているのではないか？と思われる。
- ・体の不自由な本人（父親）は年々気難しくなり、家族は機嫌を損ねない様、いつも気を使っています。本人のいない所での家族の本音を聞いて頂けたらと時々思います。
- ・消費税が上がっていく中で、個人の生活を含めて経済が少しずつ苦しくなっていく事が先行きの不安です。介護する方が老々の為、自分自身の健康を考え生活設計を考えてはいますが心配です。
- ・母、家族に数限りない支援をして下さっているケアマネさんと各サービスとの連携、周知が行き届いているおかげで母と家族が望んでいる家での暮らしが成り立っています。トイレ、台所の大きな段差による転倒防止策、住宅改修を依頼した際、不安を抱いていた母に対し、納得させることができない家族に代わり、母が自然に受け入れるまで待つて気長に話して下さったおかげで無事改修を進めることができました。また、業者の紹介、下見の同行、家族が気付かなかった場所の踏み台、手すりの取付等々全てにおいてケアマネさんのおかげで満足のいく改修ができました。火の消し忘れによる事故防止策。「未然に防げることは防ぐ」と教えられ、調理器のコードの取り扱いについて考えて下さいました。ケアマネさんのご尽力により直ちに解決策を講じて下さり大変助かりました。
- ・お酒の好きな夫に、糖尿でカロリーを抑えたいのに「1日2合くらいは百薬の長と

いうくらいだから良いんじゃない」の言葉に、がっかりしました。

・個人情報保護が厳しくなったせいか、全般に皆会話がギクシャクしてきました。喋って良い事、悪い事を考えているせいか皆押し黙り、こちらも気を使い前より会話がなくなりました

・ケアマネさんは月1回利用計画書の押印だけに来て頂いている感じなので、もっと内容のある話など聞かせて頂きたい。こちらの気持が解ってもらえず残念です。よく間違えたりして困る事があります。交代して頂きたいと思います。大事な信頼関係がないと思います。

・別居での見守りなので心配事は尽きませんが、精神的な支えになっていただき、とても感謝しています。本人の体調の変化や、服薬できなくなった時などに、サービスの変更に対応していただき、本当に助かりました。いろいろな対応に親身になって考えて下さり、安心感、信頼感が持てます。

・相談があると言うと必ず飛んで来てくれ、何とかしてくれる。介護保険外の件でも色々調べて一緒に考えてくれ心強い味方です。

・自宅では、2人だけになりがち。どうしても世話をする私の方が強くなりがちなのが、ケアマネさんが来てくれたときに、本人から色々話を聞いて下さって心が和らんでいるのではと思います。本人もケアマネさんは良い人だね。と言って月一回連絡があると朝から身支度をして、来て下さるのを待っています。

・母の看護疲れに困り果て相談した所、親身になり色々探し、対応してくれた事、又、今回その事業所が閉鎖される事になり、他の事業所を探し一緒に行ってくれた事、現在のケアマネの対応の素晴らしさ、対応の速さ、私共の苦痛を充分に解って対応してもらい感謝。

・ケアマネさんの訪問時、私の顔を見るなり、すごく疲れていると言われました。前にも介護うつになったり、辛い日々を過ごしていたのを知ってみえるので、すぐにその場で父のショートステイを増やしましょうと提案してくれました。

・サービス担当者会議がありました。担当者は父にとっては孫のような若者です。そして、私にとっては子供のような若者たちです。その方々が一人一人こんな老いた父の為、心から手を尽くして少しでも父の体調が良くなるように、又、父の笑顔が少しでも多く見られるようにと、一所懸命話し合われているのです。すごく感動しました。他人の若者がこんなに真剣に父と接してくれているのに・・・私は何をしているのか？すごく恥かしくなりました。やはり父は在宅で看取ることにしよう。

・寝たきりにならず、現状の体調が持続しての生活が少しでも長く続けられるような介護支援の充実を望みます。

・ケアマネジャーさんが我家のことをどの程度覚えているのか、理解しているのか、時々首をひねる事があります。忙しすぎるのでしょうか。担当数が多くて手が回らないのでは…とったりします。

・事務所の都合でケアマネジャーを交代されるのは、介護される者や介護者にとっても負担です。

・まわりの方から話を聞くとケアマネジャーの好み(?)で施設を決めたりする事もある様です。利用者本人のためを思い対応して頂くために信頼できるケアマネジャーであって欲しいと思います。

・特に何も期待していません。形だけ印を取りに来るだけだから、意味がない。ケアマネと言っても、素人でもわかりきったことしか言わないので、がっかりした。もっと勉強して欲しい。がっかりしました。以上。

・ケアマネジャーから誤った情報提供もあり、信頼出来ない部分もあります。具体的に申し上げますと「要支援になったらサービスは受けられない」との説明があり家族そろって要介護から要支援になったらどうしようかと思っていました。事業所の利益ばかり優先しては正確な情報は提供出来ません。本人が担当のマネジャーを気に入っているので変更は検討していませんが、ケアマネジャーは不信感が消えません。改善を期待します。

・利用者の父(高齢です)が居場所を見つけ、人間らしく暮らせることが私達世話する家族が「望むこと」です。朗らかな笑顔と元気なあいさつの言葉をいただき、ホッと心が和むのも幸せ(事実)です。保育園へ我が子を送迎した頃を思い出すような想いで、老健へ足を運ぶ今日この頃ささやかな「満足感」を味わい感謝しています。

・他の方がどの様なサービスを利用しているのか、どの様な方がどんなサービスを利用しているのかなど参考になるようなサービスの組合せや利用している制度などがわかるものがあると良いと思います。

・大変良くして下さいます。何もありません。今後も御世話になります事が多いと思いますが、よろしくして下さい。

・年金は下がり、色々な物が値上り、生活する上でとても不安です。それでも健康で

あればそれが一番嬉しい事です。1日1日を大切にありがたく過ごせる事が（ありがとう）の感謝で1日が終わります。

・いつもお世話になり、ありがとうございます。突然、介護時間が増え、本人も私も家族も、皆どうしたら良いか困っていた時に初めて申し込みました。介護サービスのシステムなど、今まで不必要だと考えもしなかったのですが、相談した事により色々な負担が軽減され、ストレスが減り心身共に楽になりました。色々なサービスの提案をして下さったり、今後どう生活のリズムを整えていくのかなど、家族の想いも親身になって下さり、親せき（身内）のようで、本当に話しやすく、有難いです。今後もよろしく願います！！

・何もわからないので（何を質問して良いかもわからない）色々な介護サービス又、制度の情報がほしい。

・デイサービスで本人がどんな感じだったのか詳しく知りたい。例、食事を変更したのなら何に変えたとか。レクリエーションをやったのは分かるが見てただけなのか、やっていたのか、どんな事をしたのか知りたい。仲良くしてる人がいるのか、どうか。

・親切に対応して頂いていますが、今後の見通しを書面（印刷物）で示して頂くと、安心感が出てくると思います。過去、現在、未来（将来）このことについての計画書はある。利用者は今の事で精一杯ですので、今後こんなような症状、行動が出始めたらこんな事を視野に入れておくといいですとか、こんな考え方、金銭面も…というような事です。日々感謝しています。

・事業所へ、介護記録の不正や質の悪いヘルパーに対する態度が物足りない。ヘルパーへ、ヘルパー自身に介護年数の割に質の向上に対する努力が足りない。何をすべきか、どんな努力をするべきか、信頼に応える努力を忘れてる割にあてられた介護時間だけに頭がいっぱいという感じ。

・ケアマネジャーさんが、新しい事業所等を利用する時、必ず顔を出してくれるので母は安心していると思います。こういう気遣いがとても大切だと思いますし、いつも笑顔で感じがいいです。

・事業所利用開始時、スタッフの方にこちらの名前、状況等が伝わっていなかったと思います。担当ケアマネジャー以外の方でもすぐに疎通が出来る様になっている事を希望します。事業所の方々をはじめ、介護サービス連絡研究会の皆様のご活躍を祈ります。

・体調などがあまり変わらないのに（利用者の状態）ケアマネジャーが月一回訪問す

るのは大変な事だと思う。

・ケアマネジャーの対応には安心感もあり信頼していますが、急に連絡したい時等の事業所の方の対応がスムーズにいかない事があり、もう少し優しく対応して頂けるとありがたいなと思います。

・今年4月でケアマネジャーが変わりました。4人目です。3人目の男性の人でしたが、忘れられない位お世話になり、今でも感謝しています。その人によく注意された事ですが、リハビリのやりすぎ、頑張りすぎでよく故障しました。そのケアマネさんは医者までついてきてくれてました。今でも独力でリハビリを続けています。寝たきりになりたくない、人の世話になりたくない、そんな恐怖感で続けています。いつか、やりたくても出来ないようになると思います。その日まで自分はよくやったと思えるように続けたいと思います。良く注意された事ですが、やりすぎ、現在も頭にありますがやりたくても昔みたいに身体が働いてくれません。現在がちょうど良いくらいです。現在のケアマネさんはリハビリや福祉用具を色々進めてくれますが、独力でやりたいと思いが強いです。私は4人のケアマネさんにお世話になりましたが、いずれも良い人ばかりで苦情不満もなく、ただただ感謝のみです。御意見ご要望をとという事でしたが、大分見当違いの文になり申し訳ありません。今後ともよろしく助かっています。

・その人その人で全員違いますので大変だと思いますが、その人にあった提案が出来るように勉強して下さい。色んな施設の長所、短所等も調べて頂き、その人にあった（家族の希望）所を教えて欲しいと思います。

・介護保険サービスを利用するに当たっては何でもケアマネに通さなければならず、面倒と思う反面、色々相談にも乗って下さるので心強いです「良いケアマネジャーに会えるか」がその後の介護生活を大きく左右すると思います。どのケアマネに担当がなっても安心して任せられる様、ケアマネの育成もお願いします！

・ケアマネジャーとは利用者本人も家族もよく話をして信頼関係が築けていると思いますが、事業所とは今まであまりかかわる事がないので、事業所としての活動がみえてきません。時々講演会や相談会のお知らせとか活動内容の冊子などがあるといいと思います。